

## どうする空き家対策



空き家を改修して地域の活動拠点として活用(写真は赤坂笑劇団の練習風景)

6月定例会では4人の議員が空き家対策に関する一般質問を行い、本年5月に全面施行された「空家等対策の推進に関する特別措置法」の「特定空家等」要件に該当すると思われる空き家24軒のうち5軒は、市の指導により昨年度末までに解体されたとの答弁が理事者からありました。

「空家等対策の推進に関する特別措置法」では、対象が空き家及びその敷地とされ、さらに管理不全な空き家を「特定空家等」として、その解消はもとより、衛生、景観上の対策及び利活用について総合的な施策を講ずることとしています。市では昨年4月に、管理不全な空き家の解消を目的とする「空き家等の適正管理に関する条例」を施行し空き家対策に取り組んでいます。一般質問では、これまでの取り組み実績や、法律施行後の空き家対策の進め方などについて質問がありました。

これに対し理事者からは、越前市内の空き家は、平成25年度実施の実態調査によると1431軒あることや、「特定空家等」の判断については、市民代表や法律、不動産の専門家などで構成する協議会に諮り市において判断するとの説明がありました。さらに、庁内関係部局で構成する市空家等対策計画推進会議を設置し、必要な対策を進めていく方針が示されました。

一方、空き家の利活用の例として、赤坂みらい塾では、平成23年春、赤坂町内の古民家を地域の活動拠点として使い始めました。家主さんの活動への理解、資金協力のもと、地元ボランティアが汗を流して改修工事が進み、快適な空間に生まれ変わりました。

子どもから高齢者までが気軽に集える場、一人一人が得意なことに参加できる場、お互いに学びあえる場として楽しく活動を進めています。この春には赤坂笑劇団を立ち上げ、みんなで介護予防に取り組んでいます。



放置されている空き家

### 6月定例会の概要

平成27年第2回越前市議会定例会は6月12日から7月2日までの21日間にわたって開かれました。

この定例会では、本年度一般会計補正予算案1件(8億5454万3千円)、越前市ひとり親家庭福祉推進資金貸付基金条例の一部改正の条例案1件が提案され、本会議の審議、委員会の審査を経て、採決の結果いずれも可決しました。

このほか国民的合意のないままに安全保障法制の見直しを行わないよう求めるなどの意見書案4件を可決、請願1件をみなし採択、2件を継続審査としました。(6面に6月定例会審議結果)

### 本号の主な内容

- 2~3面 ◆ 議案等の審議  
◆ 委員会報告 など
- 4~5面 ◆ 一般質問
- 6面 ◆ 議案等の審議結果 など

# 6月補正予算

## 一般会計 8億5,454万3千円の追加補正

### (補正後総額 357億4,214万3千円)

# 議案審議



- 立体駐車場建設工事費
- 武生中央公園体育館改築工事費の増額
- コミュニティ会館整備等補助 外

### 予算審議

#### 第2・第3庁舎跡地に立体駐車場建設

##### ■ 立体駐車場建設事業

4億12万円

**問** 立体駐車場は公用車専用とのことだが、収容台数と管理体制はどうなるのか。

**答** 現在設計中であるが、立体駐車場に71台、既存の西側の駐車スペース12台を含めて、83台収容の駐車場を整備する予定である。新庁舎建設中は一般駐車場がなくなるため、公用車駐車場は別に借りて一般駐車場として使用したいと考えている。また、立体駐車場の横に管理室をつくる予定をしている。

**問** 立体駐車場は第2庁舎及び第3庁舎跡地に建設されるが、前面道路の幅が狭く、入庫、出庫の際の渋滞が懸念される。前面道路の拡幅計画はあるか。

**答** 道路については、現在策定中の市新庁舎建設基本構想・基本計画の中でも議論がある。歩行者と自動車を分離できるような歩車分離の考え方を取り入れて拡幅できるとよいと思っている。

**問** 駐車場建設に関連する埋蔵文化財調査について、建設予定地に国府跡や国分寺跡など重要な遺跡が発見された場合、建設工事はどうなるのか。

**答** 建設工事を行うために当然必要な調査をする。その結果に基づき次の対応を進めていく。



解体作業中の市役所第2庁舎、第3庁舎 (立体駐車場建設予定地)

### 教育厚生委員会

#### 審査結果報告

6月24日に教育厚生委員会が開催され、関係理事者の出席を求めて審査しました。議案第36号越前市ひとり親家庭福祉推進資金貸付基金条例の一部改正について審査しました。これは、福井県母子父子寡婦福祉資金貸付金の違約金の割合が引き下げられたことに合わせ、越前市ひとり親家庭福祉推進資金貸付金の延滞金の割合を引き下げます。

審査の結果、原案どおり可決すべきものと決しました。

また、議案第35号平成27年度越前市一般会計補正予算(第2号)のうち、教育厚生委員会に付託された項目について審査しました。地域密着型介護施設整備事業補助金について、委員からは、消防法の改正に伴う、スプリンクラーの設置基準の強化により、設置対象が拡大したとのことだが、どのような事業所が新たに義務付けられ、また設置費用をどの程度補助するのか、とたどされました。

理事者からは、今回の消防法の改正により、スプリンクラーの設置施設として新たに小規模多機能型居宅介護事業所等が追加になり、平成30年3月31日までの設置が義務付けられた。また設置費用については、基準額を上限として補助する、との答弁がなされました。

これに対し、委員からは、まだ設置されていない対象施設に対して、計画的な整備を要請するよう要望がなされました。

審査の結果、原案どおり可決すべきものと決しました。

### 産業建設委員会

#### 審査結果報告

6月25日に産業建設委員会が開催され、議案第35号平成27年度越前市一般会計補正予算(第2号)のうち、産業建設委員会に



イノシシ捕獲用おり10基分の購入費用を補助

付託された項目について、関係理事者の出席を求めて審査しました。

農作物鳥獣害防止対策事業補助金について、委員からは、この補助金はイノシシ捕獲用おりの購入費用を越前市鳥獣対策協議会に交付する補助金とのことだが、近年は猿の被害が大きいことからその対策についてたどされました。

理事者からは、囲いわなにより一度に大量の猿を捕獲することで効果があると聞いているが、このためには、県において特定計画を策定する必要があるため、特定計画を早急に策定するよう強く要望していく。また、県の計画が策定されるまでは、地元による追い払いや防獣を適切に実施することを前提に、おりによる捕獲を実施する、との答弁がなされました。

審査の結果、原案どおり可決すべきものと決しました。

### 総務委員会

#### 審査結果報告

6月26日に総務委員会が開催され、議案第35号平成27年度越前市一般会計補正予算(第2号)のうち、コミュニティ会館整備支援事業補助金など総務委員会に付託された項目について、関係理事者の出席を求めて審査しました。その結果、原案どおり可決すべきものと決しました。

## ～議会を傍聴しましょう～

9月定例会は **9月1日** から開会します

日程が決まり次第、市ホームページに掲載します。



お問い合わせ先  
越前市議会事務局 電話 (22) 3426

### 市議会会議規則に「出産に関する規定」を追加

今定例会において、越前市議会会議規則を一部改正しました。

規則では、議員が「事故」のため会議に出席できないときは、理由を付けて議長に届け出る、と定めています。

近年の男女共同参画の状況を踏まえ、本市議会でも男女共同参画を考慮した議会活動を促進するため、会議に出席できないときの理由に「出産」を規定しました。





6月定例会

一般質問

6月定例会では、16人の議員が6月19日・22日・23日の3日間、一般質問を行いました。多くの質問項目の中から1人1項目を選び、ジャンルごとに質問・答弁を要約して掲載しました。なお、詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

越前市議会

検索 Click!

越前市議会 < 越前市

Click!

インターネット議会中継

Click!

国保

国民健康保険税率改定延期による財源確保に努めよ

問 国保税の税率改定が1年先送りされ、約1億2千万円の歳入不足の確保はどうするのか。

答 国保税の税率改定が先送りされたことにより、県に移行するまでの3年間で約1億2千万円の財源不足が生じる可能性が出てきたため、国保会計の収支均衡を図りたい。一般会計歳出全般にわたって、削減可能な事業を精査していく。職員に対しても経費削減の取り組みを周知するなど徹底し歳出削減を図る。

他の質問項目

- 有害鳥獣(猿)対策
小学校の環境対策



誠和会・公明党
大久保健一

産業

働きやすい街づくりを進めよ

問 一人当たりの労働時間が全国で一番長いというデータがある。マンパワーが不足している証である。今後どうやって人を確保し労働人口を増やしていこうとしているのか。

答 現状における本市の強みは、企業の旺盛な求人要請に基づく働く場所があることであり、企業の優れた技術力によりグローバルな仕事が十分できることである。情報発信を効果的にを行い、企業の労働力確保を支援する。

他の質問項目

- 市営住宅と空き家
小中学校のエアコン設置と不登校



市民ネットワーク
吉田 啓三

まちづくり・空き家

まちづくり武生(株)運営の意気込みを示せ

問 まちづくり武生(株)への出資については、3月議会において附帯決議をつけて承認した。市内に賑わいが戻り人通りが復活することを期待するものだが、市の認識を再確認したい。

答 中心市街地の抱える課題を解決し、まちを発展させるためには、独自の判断でスピーディーな事業展開ができる会社が必要であると考え、まちづくり武生(株)を設立した。今後、不転転の覚悟で取り組んでいく。

他の質問項目

- 市広報の編集方針等
免震ゴム性能偽装問題との関連



未来
片粕正二郎

空き家の利活用を進めよ

問 空き家の利活用策のひとつとしてリノベーション(既存の建物を改修し新たな付加価値を持たせて再生する)があるが、普及啓発のためどのような働きかけを行っているのか。

答 リノベーションという手法は非常に有効な手段の一つと考えている。まちづくり武生(株)を始め市不動産協会など関係団体と連携し、空き家の利活用に係る普及啓発に努めながら中心市街地活性化を推進していきたい。

他の質問項目

- 防災上の空き家対策について



未来
城戸 茂夫

スポーツ

障がい者スポーツを支援せよ

問 県障がい者スポーツ大会で、市障がい者スポーツクラブ準備会からの参加者全員が入賞した。多くの障がい者への励みとなり自分もやりたいとの声が出ている。練習場の確保や用具の整備等が必要だが、市の支援はどうなっているか。

答 市障がい者スポーツクラブ準備会に市職員がオブザーバーとして参加するなど支援に努めている。平成30年の福井しあわせ元気大会に向け、さらにスポーツを楽しむ環境づくりを進めたい。

他の質問項目

- 南越駅(仮称)周辺整備計画
環境・文化創造都市宣言



未来
中西 眞三

公共施設

財政を考慮し公共施設の見直しを進めよ

問 今後の施設の統廃合の課題に対する市長の見解はどうか。

答 半世紀に一度のまちづくりを進めていく中で議論を深めていく。合意形成を図りながら、限られた財源をより適切に配分できるように見直しを行っていくことが大切である。特に高齢化が進む中、福祉に対する予算確保という意味合いにおいては、厳しい見直しを行わなければならないと思う。データを有効に活用しながら取り組んでいく。

他の質問項目

- 介護保険制度について



誠和会・公明党
清水 和明

選挙

低投票率克服に向けた取り組みを進めよ

問 ①投票所の雰囲気や和らげるため、BGMを流すなど取り組みはどうか。②期日前投票所を増やせないか。③県議会議員選挙の選挙公報を発行するよう県に働きかけをしてはどうか。

答 ①選挙管理委員会で協議するよう事務局から提案したい。②法的には問題ないが整理すべき課題も多く、慎重に考えざるを得ない。③選挙人の方から同様の要望があるので県選挙管理委員会に伝えている。

他の質問項目

- 貧困を巡る状況と支援策



日本共産党議員団
加藤 吉則

公共施設の管理(FMシステム)対応策を示せ

問 現在越前市は庁舎や支所、体育館など巨額の資金を投入し整備計画中である。一方320程の公共施設があり、今後の修繕や改修など長期的な市の管理はどうするつもりか。

答 平成28年度に公共施設等総合管理計画を策定予定であり、現在市所有の資産把握のため固定資産台帳を整備中である。この計画で、公共施設やインフラ資産の10年以上の計画的な更新、統廃合などの方針を策定予定である。

他の質問項目

- 観光施策



未来
佐々木 哲夫



※一般質問

議員が行政全般にわたり、市長等の理事者に対し、事務の執行状況や将来の方針等について説明を求め、疑問点をただすために行う質問のことをいいます。

福祉

「新地域支援事業」実現のための体制を確立せよ

問 国は要支援1と2の認定者へのサービスを介護保険から自治体事業へ移すため「新地域支援事業」を2年間の猶予期間後に実施するよう各自治体に示した。事業を実施するに当たり地域でのNPOやボランティア等の受け皿作りが必要だが市はどう考えているか。

答 この課題について、問題提起・情報共有・企画立案の場として「生活支援サービス協議体研究会」を本年3月に立ち上げ、準備をしている。

他の質問項目

- ・子ども子育て支援新制度
- ・公共交通のあり方



未来 安立 里美

子ども・子育て

子ども子育て支援制度の問題解決に向けて対応せよ

問 秋頃からの保育園入園が難しいといった現状をどう認識しているか。いつでも入りたい施設に入れる環境づくりについて、市はどのように考えているか。

答 保護者の方が希望される保育園は、生活圏だけでなく、勤務先の地域の保育園を希望されることも多くあり、実態として調整が困難な状況にある。可能な限りご希望に沿えるよう調整を行っていく。

他の質問項目

- ・長寿社会について
- ・市の伝統的工芸品の活用



市民ネットワーク 吉村 美幸

学校給食の無料化など子育て支援を進めよ

問 ①少子化対策では、他の自治体を参考にして学校給食の無料化を実施すべきではないか。②子ども医療費の窓口での一時立替払いをなくす窓口無料化の実施についての見込みはどうか。

答 ①市は保育料軽減なども行っており、学校給食の無料化は考えていないが、他自治体の事例調査など子育て支援策を考えていきたい。②窓口無料化は県の担当者会議などで県下統一して実施できるよう協議している。

他の質問項目

- ・3人以上の子どものいる世帯への支援策
- ・国の「戦争法案」に対する市長の見解



日本共産党議員団 前田 修治

生活困窮世帯への学習支援を充実せよ

問 生活困窮者世帯の負の連鎖を防ぐために子どもに対する学習支援を充実せよ。

答 厳しい家庭環境に置かれている子どもたちの個別支援や学習支援に取り組んでいる。生活困窮世帯の負の連鎖を防ぐため、まずは義務教育の内容がしっかりと身につくよう学習支援を強化したい。また、子どもたちが生活困窮を理由に進学の夢を断念することがないような支援制度も十分考えていきたい。

他の質問項目

- ・障がい者福祉サービス
- ・難病医療法と医療費助成制度



誠和会・公明党 川崎 俊之

防災・防犯

原子力災害時の避難ルート新設を検討せよ

問 全戸に配布した家庭防災対策ガイドに、原発災害時の広域避難先、避難ルート、スクリーニング候補地が掲載されているが、東部地域の広域避難ルートが不十分なので、新設を検討せよ。

答 複数の避難ルートの確保は、市としても避難時の混雑解消の観点から重要と考えているが、スクリーニングや除染場所の新たな候補地を確保する必要もあることから、県と協議する必要があると考えている。

他の質問項目

- ・新庁舎建設
- ・子どもの育つ場（学童保育）の充実



市民ネットワーク 三田村輝士

防犯隊員の待遇改善をせよ

問 社会情勢が不穏な中、ボランティアで防犯活動を担う「防犯隊」の隊員確保に向けての施策を行うよう、また、身分や補償・待遇についても県内の他市町と同等となるよう改善せよ。

答 越前市防犯隊の隊員数は定数より42名少ない状況であり、隊員の入隊には区長や地域の協力が不可欠である。また、災害補償は県内同一であるが、年報酬、出動手当は他市町と比較して低い状況である。

他の質問項目

- ・防犯カメラの設置について
- ・人口減少について（官民協働での対応）



未来 小形 善信

農業・環境

コウノトリが舞う里づくりの更なる発展を支援せよ

問 「コウノトリが舞う里づくり戦略」の現時点での状況はどうか。

答 コウノトリが舞う里づくりも5年目を迎え、特に西部地域では、里地里山の保全活動や環境調和型農業の推進に地域の大きな盛り上がりを感じている。特別栽培米の作付面積が県内の四割を占めるようになり、小中学校での環境教育の実施や17地区でのこはん塾の開催などによって取組みが市内全域に浸透していると認識している。

他の質問項目

- ・子どもの貧困



市民ネットワーク 霜 実男

猿の農作物被害を防止せよ

問 猿の集団が味真野地区、岡本地区、月尾谷、山室、服間地区などで農作物を荒らしている。農作業は地域の高齢者にとって健康づくりにも寄与していると思う。一度に大量の猿を捕獲するおりを各地区に設置してほしい。

答 一度に大量の猿を捕獲する困いおなは10メートル四方のものが170万円、国の補助がある。野菜づくり等は高齢者の健康維持や介護予防のためにもよいことだと認識している。

他の質問項目

- ・空き家対策
- ・今立工業団地



市民ネットワーク 小玉 俊一

議案等の名称	議員名	賛 否													審議結果									
		未来						市民ネットワーク				誠和・公明		共産										
		佐々木哲夫	安立里美	小形善信	城戸茂夫	川崎悟司	中西眞三	西野与五郎	伊藤康司	福田往世	片粕正二郎	吉村美幸	小玉俊一	霜実男		吉田啓三	三田村輝士	佐々木富基	大久保健一	清水和明	川崎俊之	前田一博	加藤吉則	前田修治
予 算	平成27年度越前市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
条 例	越前市ひとり親家庭福祉推進資金貸付基金条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
会議規則	越前市議会会議規則の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
6月 定例会	専決承認	専決処分の承認を求めることについて(平成27年度越前市一般会計補正予算(第1号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	専決承認	専決処分の承認を求めることについて(越前市市税賦課徴収条例の一部改正について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	専決承認	専決処分の承認を求めることについて(越前市都市計画税条例の一部改正について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	専決承認	専決処分の承認を求めることについて(原子力発電施設等立地地域指定による固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	専決承認	専決処分の承認を求めることについて(越前市国民健康保険税条例等の一部改正について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	意見書	国民的合意のないままに安全保障法制の見直しを行わないよう求める意見書の提出について	○	○	×	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	長	×	×	○	○	○
意見書	運転開始から40年を超えた原子力発電所の運転期間の延長を行わないことを求める意見書の提出について	○	○	×	○	○	×	×	×	○	○	×	○	×	○	○	○	長	×	○	○	○	○	可 決
意見書	合併特例債の適用期間の再延長を求める意見書の提出について	×	○	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	可 決
意見書	年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	可 決
請 願	「安全保障関連法案」の徹底審議の意見書提出を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	みなし採択
	「高浜原発3、4号機の運転再開に反対する意見書」の採択を求める請願	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	長	△	△	△	△	△	継続審査
	敦賀駅での乗換をなくすため、特急「サンダーバード」「しらさぎ」の存続を求める意見書採択のための請願	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	長	△	△	△	△	△	継続審査

○：賛成 ×：反対 △：継続審査に賛成 (注)議長は過半数議決の採決には加わりません。特別多数議決の採決には議長も加わります。  
市民ネ：市民ネットワーク 誠和・公明：誠和会・公明党 共産：日本共産党議員団



## 小学生 議場を見学

6月17日に大虫小学校三年生の児童59名が議場見学を訪れました。この見学は、市内小学校3年生・4年生の社会科学習として実施される市内施設めぐりの一環として毎年行われています。

議会の仕組みや役割について議会事務局職員から説明を受けると、熱心にメモをとって、元気づく質問をしていました。



### 議会だより編集委員会

- 委員長 佐々木哲夫
- 副委員長 加藤吉則
- 委員 清水和明
- 委員 吉村美幸
- 委員 城戸茂夫

市議会事務局

TEL(22)3426